

<学習到達目標>

【知識及び技能】	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。
【思考力、判断力、表現力】	論理的に考える力や深く共感したり豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
【主体的に学習に取り組む態度】	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【世界はうつくしいと】 ◆詩を読み深め、特徴を生かして朗読します。</p> <p>1. 深まる学びへ 13時間 【握手】 ◆人物の言葉や動作から、人柄や心情を捉え、感想を交流します。 【評価しながら聞く】 ◆評価しながら聞く練習をします。 【季節のしおり 春】 【学びて時に之を習ふー「論語」から】 ◆漢文特有の言い回しに注意して音読し、読み慣れます。 【情報整理のレッスン 情報の信頼性】 ◆情報の信頼性の確かめ方を理解します。 【文章の種類を選んで書こう 修学旅行記を編集する】 ◆編集会議を通して修学旅行記を編集します。 【漢字1 熟語の読み方 漢字に親しもう1】</p>	10	<p>5. 自らの考えを 14時間 【人工知能との未来 人間と人工知能と創造性】 ◆情報の信頼性について考え討論して考えを広げます。 【多角的に分析して書こう 説得力のある批評文を書く】 ◆批評文の観点を決めて分析し構成を考えて推敲します。 【漢字に親しもう4】 ◆新出漢字 【議論 話し合いを効果的に進める】 【合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く】 ◆課題を決め合意形成に向けて話し合いをします。 【音読を楽しもう 初恋】 ◆詩の言葉の響きやリズムを味わいながら音読します。 【季節のしおり 秋】</p>
5	<p>2. 視野を広げて 13時間 【作られた「物語」を超えて】 ◆筆者の問題意識を捉え、主張と論理の展開を考えます。 【思考のレッスン 具体化、抽象化】 【説得力のある構成を考えよう スピーチで社会に思いを届ける】 ◆情報を集め、構成を考えてスピーチの会を開きます。 【漢字に親しもう2】 ◆新出漢字 【文法への扉1 すいはは幾つ必要?】 ◆単語の活用、助詞や助動詞について理解します。 【実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう】</p>	11	<p>6. いにしえの心を受け継ぐ 7時間 【和歌の世界 古今和歌集 仮名序】 ◆仮名遣いに注意して音読し、言葉の響きや調子を味わいます。 【君待つと一万葉・古今・新古今】 ◆和歌に表れた昔の人の思いや情景を読み味わいます。 ◆和歌の効果的な表現や語句の使い方をとらえます。 【夏草一「おくのほそ道から」】 ◆文語文を表現の仕方や文体の特徴に注意して読み味わいます。 ◆昔の人のものの見方や考え方を読み取ります。 【古典の言葉を用いし、メッセージを贈ろう】 【古典名句・名文集】 ◆歴史的背景に注意して古典の世界に親しみます。</p>
6	<p>3. 言葉とともに 7時間 【俳句の可能性 俳句を味わう】 ◆筆者のものの見方や感じ方を読み味わい俳句の世界に親しみます。 ◆俳句について理解し、表現の深さを味わいます。 【言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現をみざして】 ◆言葉の変化について知り、言葉の選び方を考えます。 【言葉1 和語 漢語、外来語】 【読書を楽しむ】 ◆ブックトーク・読書会・読書生活のデザインに取り組みます。 【私の一冊を探しにこう 本の世界を広げよう】 【季節のしおり 夏】</p>	12	<p>7. 価値を生み出す 8時間 【誰かの代わりに】 ◆筆者の考え方について話し合い、自分の考えをまとめます。 【情報を読み取って文章を書こう グラフを基に小論文を書く】 ◆情報を客観的に読み取り構成を考え小論文に取り組みます。 【漢字3 漢字のまとめ 漢字に親しもう5】 【文法への扉 「ない」の違いがわからない?】 ◆単語の活用・助詞・助動詞の働きについて理解します。 【本は世界への扉】 ◆本の世界を広げます。 【エルサルバドルの少女 ヘスース紛争地の看護師】 【季節のしおり 冬】</p>
7	<p>4. 状況の中で 11時間 【挨拶一原爆の写真によせて】 ◆表現に着目し、詩に流れている主題について考えます。 ◆詩に表現されている主張を読み取ります。 【故郷】 ◆語句や表現に着目し、人物や作者の心情を考えます。 ◆社会と人間との関わりについて自分の考えをまとめます。 【聞き上手になろう 質問で相手の思いに迫る】 ◆敬語の使い方を理解し、対談をします。 【「推敲」論理の展開を整理する】 ◆具体と抽象など情報と情報との関係を考えます。 【言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語】 【漢字2 漢字の造語力 漢字に親しもう3】</p>	1	<p>8. 未来へ向かって 12時間 【温かいスープ】 ◆筆者の考えを読み取り、国際性について自分の考えをもちます。 【わたしを東ねないで】 ◆詩を朗読し、作者の思いを読み取り、自分の可能性について考えます。</p> <p>○振り返り 4時間 【三年間の歩みを振り返ろう】 ◆冊子のテーマを決め、構成を考えて発表会をします。 【漢字に親しもう6】 ◆三年間の漢字の総まとめをし、練習問題に取り組みます。 【学習を振り返ろう】 ◆1年間の学習を振り返り、学習課題に取り組みます。</p>
9		2	
		3	

評価の観点	<p>【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【主体的に学習に取り組む態度】</p>	評価資料	<p>・取り組みの様子 ・提出物（ノート、ワーク、プリントなど） ・定期テスト ・スピーチ（弁論含む） ・作文 ・漢字テスト ・硬筆、毛筆 など</p>
-------	--	------	--

<学習到達目標>

知識・技能	資料を正しく読み取り、社会的な事柄についてよく理解している。
思考・判断・表現	社会的な事柄について、様々な面から考察・判断し、適切に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	社会への関心があり、主体的に学習に取り組んでいる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【二度の世界大戦と日本】 時数 19 二つの世界大戦とその間の出来事、日本との関係を理解する。</p> <p>◆第一次世界大戦と日本 第一次世界大戦～国際協調、</p> <p>◆大正デモクラシーの時代 大正デモクラシーと政党内閣、新しい文化</p> <p>◆世界恐慌と日本の中国侵略 世界恐慌、ファシズム、満州事変、日中戦争</p> <p>◆第二次世界大戦と日本 第二次世界大戦、太平洋戦争、戦争の終結</p>	10	<p>【現代の民主政治と社会】 時間数 23 民主政治のしくみのあらましや地方自治の基本的な考え方について理解する。</p> <p>◆現代の民主政治 民主主義、政党、選挙、世論</p> <p>◆国の政治の仕組み 国会、内閣と行政、裁判所、三権分立</p> <p>◆地方自治と私たち 地方自治、地方分権、住民参加</p>
5		11	<p>【私たちの暮らしと経済】 時間数 24 市場の働きと経済について理解するとともに国民生活と政府の役割について考える。</p> <p>◆消費生活と市場経済 家計、消費、流通</p> <p>◆生産と労働 企業、労働と雇用</p> <p>◆市場経済の仕組みと金融 市場と価格、金融</p>
6	<p>【現代の日本と世界】 時数 14 戦後の民主化と経済大国日本への歩みを、世界の動きとともに理解する。</p> <p>◆戦後日本の出発 占領と民主化、</p> <p>◆冷戦と日本の発展 国際連合と冷戦、独立の回復、高度経済成長</p> <p>◆新たな時代の日本と世界 冷戦後の国際社会、持続可能な社会</p>	12	
7	<p>【現代社会と私たちの生活】 時数 13 現代日本の特色や現代社会における文化の意義・影響を理解する。</p> <p>◆現代社会の特色と私たち 少子高齢化、情報化、グローバル化</p> <p>◆私たちの生活と文化 伝統文化、多文化社会</p> <p>◆現代社会の見方や考え方 効率と公正、目的と方法、評価と見直し</p>	1	<p>◆財政と国民の福祉 租税、財政、社会保障</p> <p>◆これからの経済と社会 公害の防止、グローバル化</p>
9	<p>【個人の尊重と日本国憲法】 時数 16 日本国憲法の基本原理を理解するとともに人間尊重の考え方を基本的人権を中心に深める。</p> <p>◆人権と日本国憲法 人権の発達、日本国憲法の三原則、平和主義</p> <p>◆人権と共生社会 平等権、自由権、社会権、基本的人権を守るための権利</p>	2	<p>【地球社会と私たち】 時間数 14 国際社会が抱える問題について理解するとともに持続可能な社会を形成するために解決すべき課題は何かを考える。</p> <p>◆国際社会の仕組み 国家、国際連合、地域主義、地域紛争、世界平和</p> <p>◆さまざまな国際問題 多様な文化、地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題</p> <p>◆これからの地球社会と日本 文化の多様性、日本の外交、世界平和</p>
10	<p>◆これからの人権保障 新しい人権、グローバル社会</p>	3	<p>【より良い社会を目指して】 時間数 4 ◆持続可能な社会を実現するために何が必要かを考える。</p>

評価資料	【知識・技能】	発言内容、小テスト、ワーク、定期テスト、調査（まとめ）の仕方、教師の観察等
	【思考・判断・表現】	発言内容、調査（まとめ）の内容、定期テスト、教師の観察等
	【主体的に学習に取り組む態度】	学習態度（発言）、ノート、調査（まとめ）の内容、教師の観察等

<学習到達目標>

【主体的に学習に取り組む態度】	様々な事柄を数量や図形などでとらえ、それらの性質や関係を見出し、数学的に考えることに関心を持ち、意欲的に問題の解決に活用しようとしている。
【思考・判断・表現】	数学的な活動を通して、数量、図形などについての基礎的な知識や技能を確実に修得するとともに、それらを活用しながら数学的な見方や考え方を身につけ、事柄を見通しを持って論理的に考察することができる。
【知識・技能】	文字式の計算や方程式を解くことが能率的にできる。また関数関係を見出したリ、グラフを書いたりすることができる。また図形や数量関係を的確に表現したり、数理的に処理したりすることができる。 文字式の意味、方程式の意味や関数関係の意味が分かる。図形の基本的な性質や特徴がわかる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【式の計算と因数分解】 時数19</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆単項式と多項式の乗法、及び多項式を単項式でわる除法の計算ができるようにする。 ◆簡単な一次式どうしの乗法の計算、及び公式を用いた式の展開や因数分解ができるようにする。 ◆式の展開や因数分解を利用して、数量の関係や図形の性質をとらえ説明できるようにする。 	11	<ul style="list-style-type: none"> ◆関数 $y = ax^2$ を用いて具体的な事象をとらえ、説明できるようにする。 ◆いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解する。
5		12	<p>【図形と相似】 時間数25</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平面図形の相似の意味と相似な図形の性質を理解し、さまざまな場面で活用できるようにする。 ◆三角形の相似条件をもとに、図形の性質を証明できるようにする。 ◆平行線と線分の比や三角形の midpoint 連結定理を理解し、活用できるようにする。
6	<p>【平方根】 時数16</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新しい数の存在を知り、その数の必要性を理解し、具体的な場面で数の平方根を用いて表したり、処理したりできるようにする。 ◆平方根の意味を理解し、電卓などを用いて近似値を求めることができるようにする。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ◆立体の相似の意味と、相似比と面積比、及び体積比の関係について理解する。
7	<ul style="list-style-type: none"> ◆数直線や小数などを利用し、有理数、無理数についての理解を深める。 ◆根号を含む式の計算や変形ができるようにする。 		<p>【円の性質】 時間数10</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆円周角と中心角の関係を理解し、具体的な場面で活用して論理的に考察し、それを説明できるようにする。
9	<p>【二次方程式】 時数13</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆二次方程式の必要性と意味、及びその解の意味について理解する。 ◆平方根を求める方法や、因数分解を利用する方法で、二次方程式を解くことができるようにする。 ◆解の公式について知り、それを用いて二次方程式を解くことができるようにする。 ◆二次方程式を具体的な場面で活用し、問題解決ができるようにする。 	2	<p>【三平方の定理】 時間数13</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆直角三角形の3つの辺の長さを、観察や操作を通して調べ、三平方の定理を見出す。 ◆三平方の定理が証明できることを理解し、その逆の意味を理解する。 ◆三平方の定理を用いて考察したり、具体的な場面で活用したりできるようにする。
10	<p>【関数 $y = ax^2$】 時数16</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆事象の中に、関数 $y = ax^2$ としてとらえられるものがあることを知る。 ◆関数 $y = ax^2$ について、表、式、グラフを相互に関連付けて理解する。 		<p>【標本調査】 時間数6</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆標本調査の必要性と意味を理解する。 ◆簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向をとらえて説明できるようにする。

評価 資料	【主体的に学習に取り組む態度】	【主体的に学習に取り組む態度、ノートやレポート等における記述など】
	【思考・判断・表現】	定期テスト・小テスト・課題への取り組み状況 など
	【知識・技能】	定期テスト・小テスト・課題への取り組み状況 など

<学習到達目標>

【知識・技能】	学習内容を理解し、観察・実験の基本的な技能を身につけることができる。
【思考・判断・表現】	課題を見つけ、見通しを持って活動し、分析、表現することができる。
【主体的に学習に取り組む態度】	理科に関心を持ち、主体的に学習に取り組むことができる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【生命の連続性】 20時間+3</p> <p>◆1章 生物のふえ方と成長 9時間 生物のふえ方には、無性生殖と有性生殖の2つがあり、その違いを理解する。また、生物の成長を細胞の分裂と関連づけて捉え、有性生殖における減数分裂について理解する。</p> <p>◆2章 遺伝の規則性と遺伝子 6時間 生物がふえていくとき、染色体にある遺伝子を介して親から子へ形質が伝わることを、そしてその伝わり方に規則性があることを理解する。</p> <p>◆3章 生物の種類の多様性と進化 5時間 現存の多様な生物は過去の生物が長い時間の経過の中で変化して生じてきたものであることを体のつくりと関連づけて理解する。また、生物の間のつながりを時間的に見ることを通して進化の概念を身につける。</p>	11	<p>◆4章 多様なエネルギーとその移り変わり 3時間 身のまわりのさまざまなエネルギーはどのように移り変わるか理解し、エネルギーの総量は一定に保たれることを理解する。</p> <p>◆5章 エネルギー資源とその利用 5時間 人間は多様なエネルギー資源を消費して活動していることを理解し、将来にわたってエネルギー資源を確保し、安全で有効な利用と環境保全をはかることの重要性を認識する。</p>
5	<p>【化学変化とイオン】 27時間+2</p> <p>◆1章 水溶液とイオン 9時間 水溶液には電流が流れるものと流れないものがあることを見いだして理解する。次に、電解質水溶液の電気分解の実験を行い、イオンの存在を見いださせ、イオンの生成が原子の成り立ちに関係することを理解する。</p> <p>◆2章 電池とイオン 7時間 金属によってイオンへのなりやすさが異なることを見だし、イオンのモデルと関連づけて理解する。また、イオンのモデルを用いて電池の基本的なしくみを説明できるようにする。さらに、燃料電池の原理についても紹介する。</p>	12	<p>【宇宙を観る】 20時間+2</p> <p>◆1章 地球から宇宙へ 6時間 太陽の形や大きさ、表面のようすなどの特徴を理解し、惑星と恒星の特徴や太陽系の構造を理解する。</p> <p>◆2章 太陽と恒星の動き 8時間 天体の日周運動と地球の自転、季節ごとの星座の位置の変化や太陽の南中高度の変化を調べ、日周運動や年周運動について理解する。</p>
6	<p>◆3章 酸・アルカリと塩 11時間 酸やアルカリのそれぞれの性質がイオンによることを見いだすとともに、電離のようすや中和反応をイオンのモデルを用いて説明できるようにする。</p>	1	<p>◆3章 月と金星の動きと見え方 6時間 月や金星の見え方を月や金星の公転と関連づけて理解する。</p>
7	<p>【運動とエネルギー】 34時間+2</p> <p>◆1章 力の合成と分解 8時間 重力と浮力のつり合いの関係から、浮き沈みのしくみを理解する。次に、作図によって合力を求めることができるようにする。最後に、分力の求め方を理解する。</p>	2	<p>【自然と人間】 27時間+3</p> <p>◆1章 自然界のつり合い 6時間 植物、動物および微生物を、栄養摂取の面から相互に関連づけて捉えるとともに、自然界では、これらの生物がつり合いを保って生活していることを見いだして理解する。</p> <p>◆2章 さまざまな物質の利用と人間 5時間 日常生活や社会では、さまざまな物質が使われていることを認識し、物質を有効利用するためにはどうしたらいいか検討する。</p>
8	<p>◆2章 物体の運動 10時間 記録タイマーなどを使って、物体の速さや運動のようすを調べる方法を身につけさせ、物体にはたらく力と運動の関係を理解する。</p> <p>◆3章 仕事とエネルギー 8時間 仕事の定義を理解し、仕事の原理を見いだす。また、位置エネルギーや運動エネルギーの大きさと、物体の高さや質量、速さとの関係を見いだし、力学的エネルギーが保存されることを理解する。</p>	3	<p>◆3章 科学技術の発展 3時間 さまざまな科学技術の利用が人間の生活を豊かで便利にしていることを認識する。また、最新の科学技術について調べ、これからの科学技術の発展の方向性を、科学的根拠をもって検討する。</p> <p>◆4章 人間と環境 8時間 人間の活動が自然環境に影響をあたえていることについて理解し、自然環境を保全することの重要性を認識するとともに、自然と人間の関わり方について、科学的に考察して判断する能力や態度を身につける。</p> <p>◆5章 持続可能な社会をめざして 5時間 自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について科学的に考察し、持続可能な社会をつくることの重要性を認識する。</p>
9			
10			

評価資料	【知識・技能】	テスト 実験・観察レポート	実験・観察の様子 発表
	【思考・判断・表現】	テスト 実験・観察レポート	学習の様子 発表
	【主体的に学習に取り組む態度】	テスト 実験・観察レポート	学習態度 発表

<学習到達目標>

【知識・技能】	楽曲などの知識、歌唱や器楽における声量、音程、演奏技能
【思考・判断・表現】	歌唱における口の開け方や、音楽の諸要素を意識しての表現活動の工夫
【主体的に学習に取り組む態度】	積極的に授業に参加し、表現活動・学習活動をしている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【日本の詩の心を味わおう】 3時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆豊かで美しい響きのある声で歌う。 ◆日本語の美しさや意味を感じ取り、曲にふさわしい表現を工夫する。 ・花 ・夢の世界を 	11	<p>【世界の音楽を味わおう】 2時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆曲にふさわしい表現を工夫して歌う。 ◆曲想を生かして表情豊かに歌う。 ・帰れソレントへ
5	<p>【オーケストラの響きを味わおう】2 時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆様々な要素の働きによって生まれるオーケストラの雰囲気や曲想を理解して聴く。 ◆オーケストラの音色の多様さを感じとる。 ・我が祖国から「ブルタバ」、ポレロ 	12	<p>【世界の諸音楽、ポピュラー音楽に親しもう】 2時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆世界の様々な音楽に親しむ。 ◆音楽の特徴や表現の豊かさを感じ取る。 ・ボサノバなど
6	<p>【リコーダーアンサンブルを楽しもう】 3 時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆基本的な奏法を活かして合奏する。 ◆お互いに聴きあい、根拠を持って批評し合う。 ・「器楽教科書」から選択した曲 	1	<p>【伝統音楽を味わおう】 2時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆能の特徴とその背景となる文化・歴史や他の芸術と関連付けて聴き、良さを味わう。 ・能「敦盛」、尺八曲「巢鶴鈴慕」
7	<p>【旋律を作って発表しよう】 3時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆旋律の流れを感じ取りながら作る。 ◆お互いに発表し、感想を発表し合う。 ・マイ メロディー 	2	<p>【ギターを弾こう】3時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ギターの基礎的奏法を習得し、リズムに乗って音楽を楽しむ。 ・「器楽教科書」から1,2曲
9	<p>【混声合唱の豊かな響きを作ろう】 7時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆声部や全体の響きに調和した合唱の表現をする。 		<p>【卒業に向けて】 3時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆3年間のまとめとして、心を入れた合唱ができるようにする。 ◆声部や全体の響きに調和させた合唱の表現を工夫する。 ・校歌 ・合唱曲「旅立ちの日に」
10	<ul style="list-style-type: none"> ◆歌詞の内容を理解し、相応しい表現を工夫して、気持ちを込めて歌う。 ・群青 ・自由曲 		

評価資料	【知識・技能】	定期テスト	実技テスト	プリント	観察
	【思考・判断・表現】	実技テスト	プリント	観察	
	【主体的に学習に取り組む態度】	実技テスト	プリント	観察	

<学習到達目標>

【知識・技能】	基礎的な知識、技能を身につけ、表現方法を工夫することができる。
【思考・判断・表現】	豊かに発想し、構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
【主体的に学習に取り組む態度】	造形活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞しようとしている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【学びの探求と未来】 ・オリエンテーション</p> <p>◆3学年での授業の目的と内容、用具などについて理解する。 ◆作品を見て印象や感想について話し合う。 ◆作者の心情や表現意図について考え、まとめる。</p>	9	<p>【あの日を忘れない】 ・現代美術と美術の力とは</p>
5	<p>【今を生きる私へ】 ・自画像を描く</p>	10	<p>◆構図や色彩などに着目し、印象などをとらえる。 ◆作者の訴えたいことや表現の意図と想像的な工夫、社会における美術の力などについて考え、鑑賞する。 ◆作品に込められた作者の訴えたいことなどに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む</p>
6	<p>◆今の自分を客観的に見つめ直すことにより、新しい自分や自分の知らなかった(気付いていなかった)部分について考える。 ◆自分のよさを表すのに適した表現方法や技法を自ら選択し表してみる。</p>	11	<p>【イメージを追い求めて】 ・輝け 住吉中学校のシンボル制作</p>
7	<p>◆お互いの作品を鑑賞することにより、色々な表現方法があることやそのよさについて知る。</p> <p>【仏像に宿る心】</p> <p>・祈りの造形を感じ取る ◆顔や手の表情、形や質感、空間などに着目し、印象をとらえる。 ◆仏像彫刻のよさや美しさ、作者の意図と工夫、美術文化について考え、鑑賞する。 ◆仏像彫刻の特色や美しさなどに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。</p>	12	<p>◆形や、立体感、量感や動勢、置かれている空間などに着目し、材料の特性を生かして表す。 ◆表したいイメージをもとに、形や質感、重心などの効果を考え、構想を練ったり、鑑賞したりする。 ◆感情やイメージなどを形で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p>
		1	
		2	
		3	

評価資料	【知識・技能】	実技テスト 作品 観察
	【思考・判断・表現】	自己評価カード プリント (アイデア・スケッチ) 作品 鑑賞プリント
	【主体的に学習に取り組む態度】	自己評価カード 授業プリント 作品 実技テスト 鑑賞プリント

＜学習到達目標＞

<p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>[知識・技能]</p>	<p>健康で安全な生活を実践するために自他の健康・安全に関心をもち、進んで学習に取り組もうとしている。</p> <p>チームや自己の能力に適した課題の解決を目指して、ルールの工夫や作戦・練習・ゲームを工夫している。</p> <p>各種運動の技能を身につけ、競技力や記録を高め、技能を生かしたゲームをすることができる。</p> <p>各種運動の特性や学び方、技能の構造、合理的練習の仕方を理解するとともに、競技や審判の方法を理解し、知識を身につけている。</p>
---	--

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【体づくり運動（必修）】 時数9 ◆体力を高める運動と体ほぐしの運動に取り組む、運動の効果や体力の高め方について学習する。</p>	11	<p>【陸上競技（必修）】 時数8 ○長距離走 ◆自分のペースを知り、走法やペース配分を考え、工夫して記録に挑戦する。</p>
5	<p>【陸上競技（必修）】 時数9 ◆クラウチングスタートを学び、スピードにのった走り方とバトンパスの技能を学び、競い合いながらタイムの短縮を目指す。</p>	12	<p>【水泳（必修）】 時数8 ○クロール ○平泳ぎ ○背泳ぎ ◆泳法やスタート・ターンを練習しながら、距離を伸ばすことやタイムを短縮することに挑戦する。</p>
6	<p>【器械運動（必修）】 時間数7 マット運動・跳び箱 ◆今できる技を磨いたり、新しい技を身につけたりして、技をよりよくすることに挑戦する</p>	1	<p>【武道・ダンス（選択）】 時数9 柔道・剣道・ダンスの中から1種目 ◆武道…礼法や基本動作を身につけ、今できる力で簡単な試合を行う。 ◆ダンス…リズムにあわせて楽しく体を動かし、感じたものを表現したりする。</p>
7	<p>【球技Ⅰ（必修）】 時数10 ○ソフトボール ○バレーボール ○ハンドボール ◆ゲームを楽しみ、さらにチーム（ペア）の課題を解決しながら技能やゲームの仕方を高めていく。</p>	2	<p>【球技Ⅱ（必修）】 時間数10 ○サッカー ○バスケットボール ○卓球の中から1種目</p>
9	<p>【体づくり運動（必修）】 時数6 ◆新体力テストの結果を参考に、自分の劣っている体力の強化のための運動をする。</p>	3	<p>◆今もっている力でゲームを楽しみ、さらにチームの課題を解決しながら技能やゲームの仕方を高めていく。</p>
10	<p>【球技Ⅲ】 時数8 ○アルティメット ◆今もっている力でゲームを楽しみ、さらに、チームの課題を解決しながら技能やゲームの仕方を高めていきます。</p>		<p>【保健（必修）】 時間数17 ◆「健康と環境」 「感染症の予防」 「個人の健康と集団の健康」について学ぶ。</p> <p>【体育理論】 ○体育理論（必修） 3 *文化としてのスポーツの意義について学習する。 ◆「現代社会におけるスポーツの文化的意義」 「国際的なスポーツ大会の役割」 「人々を結びつけるスポーツ」</p>

評価資料	<p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p>[思考・判断・表現]</p> <p>[知識・技能]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の約束事を守れているか ・意欲的な活動を行っているか ・学習資料や学習カードを上手に活用し、課題に合った練習を行っているか ・運動の特性に応じた技能を身につけているか、また技能や体力がどのくらい向上したか ・運動や健康・安全に関する知識を身につけているか
-------------	---	--

<学習到達目標>

【知識・技能】	生活や技術への関心をもち、生活を向上充実させるための進んで実践しようとする力 生活に必要な基礎的技術
【思考・判断・表現】	生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し想像する力
【主体的に学習に取り組む態度】	生活や技術に関する基礎的な知識や生活と技術とのかかわりについて理解し身につけている力

月	学習のねらい・内容 数字は時数	月	学習のねらい・内容
	家庭科		技術
4	(1) 幼児の発達と家族 4 ・ 幼児の心身の発達と生活の特徴 （心身の発達や運動機能・言語・情緒・社会性）	4	【【情報の技術による問題解決】 15 ◆AI とネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング ◆計測・制御のプログラミング ◆統合的内容
5	・ 基本的な生活習慣 （食事・睡眠・排泄・清潔・着脱衣） ・ 幼児にふさわしい生活を整える家族の役割	9	
6	(2) 幼児の遊びの意義と遊び道具の製作 6 ・ 幼児の遊びの意義 （身体の発育や運動機能・言語・情緒社会性などの発達）	12	【【社会の発展と情報の技術】 2 ◆情報の技術の評価・活用
7	・ 幼児の遊び道具の意義と種類 （例：市販の玩具・遊具・自然の素材 言葉や体を用いた遊び・伝承遊び） ・ 安全な遊び道具と遊び環境・幼児の心身の発達をふまえ、安全に配慮した遊び道具の制作		
	(3) 幼児とのふれあい 2 ・ 制作した遊び道具を使つての幼児とのふれあい ・ 体験したことや幼児とのふれあいについてふりかえりと話し合い		
	(4) 調理実習 ・ 肉、魚の加熱方法に気をつけて調理をする		
9	【住吉中学校を紹介しよう】 11 ◆身の回りの情報の活用場面を知る ◆紹介するための材料を収集する ◆スクラッチの基本的な使い方を知る ◆プログラムを利用し学校紹介する		
10	◆自分が作成した紹介ページを周囲に発表できるようにする		

評価資料	【知識・技能】	幼児の遊具制作（家） 実技テスト・定期テスト・作成物（技） 定期テスト（家） 定期テスト・自己評価（技）
	【思考・判断・表現】	幼児の遊具制作の計画表・一日の献立表（家） 企画書・プログラムの活用（技）
	【主体的に学習に取り組む態度】	ノート・プリント・挙手発表（家） プリント・宿題・ノート（技）

<学習到達目標>

- 【知識・技能】 ・はっきりと話されれば日常的な話題について必要な情報を聞き取ることができる。
 ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。
- 【思考力・判断力・表現力】
 ・関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
 ・関心のある事柄や体験したことなどについて簡単な語句や文を用いて話すことができる。
- 【主体的に学習に取り組む態度】
 ・積極的に英語を使って表現をしようとしている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【辞書を読んでみよう】</p> <p>【Program 1 Bentos Are Interesting!】</p> <p>◆</p> <p>◆</p> <p>【WW1 家の中と外】</p> <p>◆</p>		<p>【Program 5 The Story of Chocolate】</p> <p>◆</p> <p>◆</p>
5	<p>【St1 ディベートをしよう】</p> <p>◆</p> <p>【Program 2 Good Night. Sleep Tight.】</p> <p>◆</p> <p>◆</p> <p>【PU 1 道案内を使用①】</p> <p>◆</p> <p>【St2 メモの取り方を学ぼう】</p> <p>◆</p>	10	<p>【St4 わかりやすい文章を考えよう】</p> <p>◆</p> <p>【WW2 動詞の使い分け】</p> <p>◆</p> <p>【Program 6 The Great Pacific Garbage Patch】</p> <p>◆</p> <p>◆</p>
6	<p>【Program 3 A Hot Sport Today】</p> <p>◆</p> <p>◆</p> <p>【OP7 記者会見を開こう】</p> <p>◆</p>	11	<p>【St5 ディスカッションをしよう】</p> <p>◆</p> <p>【OP8 あなたの町を世界にPRしよう】</p> <p>◆</p> <p>【PU4 非常時のアナウンスを聞こう】</p> <p>◆</p>
7	<p>【R1 Faithful Elephants】</p> <p>◆</p> <p>【PU2 不良品を交換しよう】</p> <p>◆</p> <p>【Program 4 Sign Languages, Not Just Gestures!】</p>	12	<p>【Program 7 Is AI a Friend or an Enemy?】</p> <p>◆</p> <p>◆</p> <p>【R2 Malala' s Voice for the Future】</p> <p>◆</p>
9	<p>【PU3 ホームページで学校を紹介しよう】</p> <p>◆</p> <p>【St3 かんたんな表現で言いかえよう】</p> <p>◆</p> <p>◆</p>	1	<p>【SP 中学校の思い出を話そう】</p> <p>◆</p> <p>【WW3 オリンピック競技・パラリンピック競技】</p> <p>◆</p> <p>【FR1 The Ig Nobel Prize】</p> <p>◆</p> <p>【Fr2 Library Lion】</p> <p>◆</p>

評価資料	【知識・技能】	定期テスト（語彙・文法問題）、英単語コンクール
	【思考力・判断力・表現力】	定期テスト（リスニング問題、リーディング問題）、リスニング・テスト）パフォーマンステスト（音読、インタビュー、スピーチ）
	【主体的に学習に取り組む態度】	知識・技能・思考力・判断力・表現力の言語活動に対しての積極的な取り組み

道徳の目標 学校の教育活動全般を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育成する。

学習のねらい

学校における道徳教育は、道徳の授業を要として、学校の教育活動全体を通じて行います。なお、道徳教育の目標を達成するために指導すべき内容項目を以下のA～Dの4つの視点、22の内容項目を踏まえながら、学級担任のみならず、全教職員で道徳的な判断力、心情、実践意欲を育成していきます。

A 主として自分自身に関すること

- (1) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。
- (2) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする。
- (3) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追究すること。
- (4) より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。
- (5) 真実を大切に、真理を探究して新しいものを生み出そうと努めること。

B 主として人との関わりに関すること

- (6) 思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること。
- (7) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとること。
- (8) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。
- (9) 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなもの見方や考え方があることを理解し、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高めていくこと。

C 主として集団や社会との関わりに関すること

- (10) 法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切に、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること。
- (11) 正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めること。
- (12) 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めること。
- (13) 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること。
- (14) 父母、祖父母を敬愛し、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築くこと。
- (15) 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくるとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努めること。
- (16) 郷土の伝統と文化を大切に、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めること。
- (17) 優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するとともに、日本人としての自覚をもって国を愛し、国家及び社会の形成者として、その発展に努めること。
- (18) 世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与すること。

D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

- (19) 生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。
- (20) 自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努めること。
- (21) 美しいものや気高いものに感動する心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深めること。
- (22) 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることの喜びを見いだすこと。

評価について

数値による評価は行いません。授業内での取り組みや変容について、通知表には文章で記述します。